

## 平成28年「みーもの森づくり事業」主たる活動の報告

団体名	特定非営利活動法人もりふれ倶楽部
取組名称	松江市立母衣小学校みーもスクール
活動年月日	平成28年10月28日
開催時間	8時30分～16時30分
活動場所	宍道町ふるさと森林公園内、奥出雲町阿井地内2か所
参加人数 (スタッフを除く)	5年1組31名と教員2名 5年2組31名と教員2名 計66名(欠席者あり)
スタッフ人数	9名
計	75名
活動内容	「原木シイタケ生産現場見学」、「間伐体験」 「ネイチャートレーリング」、「樹木学習」
感想	・ネイチャートレーリングでは、時間を気にしながらグループで協力してできて良かった。色々な木があって葉っぱにも特徴がある事がわかりました。 ・ホダ木がたくさん重ねてあって上から枝がかけてあり、ホダ木が2夏こさせるわけが、わかりました。原木のシイタケはとてもおいしかったです。牛の赤ちゃんがかわいかったです。響さんは正義の味方でした。
備考	

※状況写真、集合写真などを1枚以上添付すること。

写真は島根県のホームページ等に掲載し、事業紹介として使用することがありますので、参加者

NPO法人もりふれ倶楽部では、平成28年10月28日(金)、松江市母衣小学校5年生等66名に対して、第2回みーもスクールを2クラス、午前・午後交代で実施しました。内容は奥出雲町にて「シイタケ生産現場の見学・間伐体験」、ふるさと森林公園にて「ネイチャートレイリング体験・樹木学習」でした。

雨が降ったり止んだりの生憎の天気でしたが、みんな楽しく学習できました。



森林公園では森に入る際の注意点を学習してから、ネイチャートレイリングというゲーム形式の樹木学習を公園内で行い、ゲーム後解説を聞きました。



奥出雲町で、森の名手名人響繁則氏の原木シイタケ生産場を見学し、里山の循環型農林業について学びました。



ロープを使った「間伐体験」を行いました。原木干しシイタケの煮物を美味しくいただきました。循環型農業での牛や田んぼのつながりについて学びました。